

# 石垣ロータリークラブ週報

: 今月のロータリーレート \$ 1=112 円:



## 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなの為になるかどうかどうか



地区ガバナー: 松坂 順一氏「研修と活性化」

◆クラブテーマ『ロータリーを楽しもう!』

国際ロータリー第2580地区  
今週のクラブ紹介

## 東京葛飾ロータリークラブ

会長: 瀬間 義信 幹事: 福岡 豊 クラブテーマ『和と奉仕のロータリー』

例会日時: 毎週火曜日 12:30~13:30 例会場: 上野精養軒

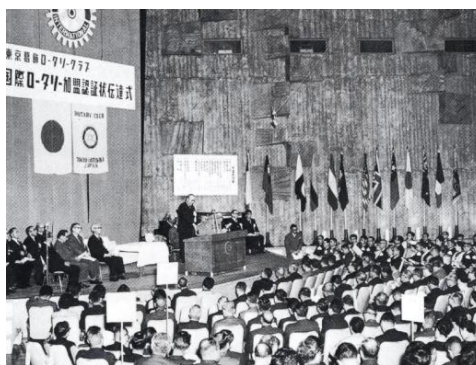
### ～ 誕生 1964年11月 ～

創立: 1964年11月27日 承認: 1964年12月11日(652番目)

伝達式: 1965年3月17日 創立時会員数: 27名

スポンサークラブ: 東京江北ロータリークラブ

姉妹クラブ: 台湾桃園ロータリークラブ・韓国江西ロータリークラブ



1965年3月17日、上野公園口前にあった東京文化会館において、700名の参会者と共に、華やかに伝達式が執り行われました。



宮良 榮子氏 5日 佐藤 智博氏 6日 上原 秀政氏 17日 森田 安高氏 19日 東上里 和広氏 21日

<11月の予定>28日ガバナー公式訪問 <12月の予定>5日ゲスト卓話 12日ゲスト卓話 19日忘年会

🍀 会長: 遠藤 正夫 副会長: 橋本 孝来 幹事: 池城 貞光 副幹事: 大田 次男 🍀

例会日 水曜日 12:30~13:30

例会場 アートホテル石垣島 (0980)83-3311

事務局 〒907-0013 石垣市浜崎町 1-1-4

TEL/FAX (0980)83-2917

URL <http://ishigaki-rotary.jimdo.com>

E-mail [ishirota@ninus.ocn.ne.jp](mailto:ishirota@ninus.ocn.ne.jp)

《第17回11月14日(水)例会報告(通算2811回)》

＜司会進行＞ 櫻井 浩一

＜出席報告＞

ロータリーソング:君が代 四のテストソングリーダー:宮良 薫  
 ビジター:比留間孝司(東京武蔵村山RC) 一柵靖人(東京東江戸川RC) 榎本孝之・中井川栄和・加藤幸男(東京練馬西RC)  
 メークアップ:吉田 貴紀・橋本 孝来・漢那 憲隆・佐藤 智博  
 今西 敦之・森田 安高

会 員 総 数:44 名 出席義務会員:43 名  
 出 席 数 : 29 名  
 欠 席 数 : 14 名  
 出 席 率 : 67.44%



本日のココロ

- \*遠藤正夫氏:米山の皆様、本日はありがとうございます。
- \*仁開一夫氏:米山奨学委員会の皆様ようこそ石垣島へ
- \*大浜達也氏:米山奨学生の皆様ようこそ石垣島へ 委員長、副委員長ご苦労様です。
- \*大浜勇人氏:地区委員長 比留間さん、副委員長 一柵さん来島ありがとうございます。リナさん、ジョップ君、卓話ありがとうございました。
- \*比留間孝司氏:いつもお世話になります。本日はよろしくお願ひ致します。
- \*榎本孝之氏・中井川栄和氏・加藤幸男氏:地区大会のご案内に参りました。2/20、21 ホテルニューオータニにて開催されます。皆様のご参加をお待ちいたしております。

◆BOX¥19,000(累計¥75,000) ◆コイン¥3,855(累計¥39,402) 合計¥114,402

会長挨拶:遠藤正夫



地区大会のホストクラブである東京練馬西RCの皆さんわざわざお越しいただきまして、ありがとうございます。毎年、結構多く参加しておりますので、今年度もより多くの方と伺いたしたいと思います。先週行った「星空浴ツアー」バスに乗って宮良の方に行きました。最初は見れましたが、途中から雲が多くなり中止になってしまいました。あの雲が無ければとても良い星空になっていたと思います。先程のお話にもありましたが、石垣島も寒いです。ダウンは売っています。私は山形出身ですが寒いんです。四季折々で紅葉まではありませんが、そんな石垣島にまた遊びに来てください。今日は米山奨学生のお二人がお見えになっております。短い時間ではありますが、どうぞよろしくお願いいたします。

幹事報告:池城貞光

来年のハンブルグ国際大会募集ツアーのご案内について、第一回の申し込み締め切りが12/7となっておりますので、早めに検討の上お申し込み下さい。年明けの初春の交換会のチケットが事務局に届いていますので、お買い求めの方は事務局までお願いいたします。

◆米山奨学生卓話『活動報告と自国について』◆



琉球大学 大学院生  
 リナ セティヤニさん  
 (インドネシア)

初めまして。那覇東 RC 所属、琉球大学大学院、総合

知能工学専攻中のリナ・セティヤニです。今、家族と沖縄に住んでいます。私の夫は琉球大学 大学院で医学部、そして娘が一人います。小学3年生です。私達はインドネシアから来ました。インドネシア最初の大統領スカルノ大統領は何人かの妻がいます。その内の一人は日本人のデヴィ夫人と世間に広く知られています。インドネシアは東南アジア南部に位置する共和制国家です。首都はジャカルタです。5110Km と東西に非常に長く、世界最多の島嶼を抱える国家です。赤道に1万7千もの大小の島により構成されています。人口は2億3千万人を超える世界第四位の規模です。また、世界最大のムスリム人口を有する国家としても知られています。私達は726の異なる言語を持っておりませんが、コミュニケーションの為に私達はインドネシア語という一つの国語を使います。赤道に位置する為、熱帯気候です。世界でも最も多くの400以上の火山があります。多くの地震が発生するように3つのプレートに位置しています。インドネシアは炭鉱で有名です。植物、動物、森林、山、文化、伝統舞踊、衣装が沢山あります。実際、私の研究は炭鉱にも関係しています。私の研究は人口知能開発です。私にこの奨学金を使用してくださったロータリー奨学金制度にお礼を言いたいと思います。今、私は研究に時間を費やす事ができます。研究に専念する時間が増え自国で私の研究を発表する事が出来ました。また、毎月クラブミーティングに出席し、沖縄の素晴らしい人々に出会っています。私の日本語はあまり上手では

なくて、クラブミーティングでは日本語でコミュニケーション能力を向上させる機会があります。特に那覇東 RC にはロータリアンメンバー全員がとても暖かくして頂いています。私が住んでいる場所にもう一つ家族がいるように感じています。先月もインドネシアが強い地震に襲われました。私は資金を送りました。那覇東 RC からも寄付して頂きました。この地震はスラウェシ島のパルでおきました。私が驚いたのは地震後に起こった液状化です。今までに見た中で最大の液状化です。建物だけでなく何千人もの人々が飲み込まれていました。那覇東 RC から集まったのを私からインドネシアに寄付をしました。とても嬉しそうでした。私は研究と平行してインドネシアと日本の関係にいくつかの活動をしました。インドネシアの学生は毎年、沖縄インドネシア交流会に参加しています。友情だけでなく食べ物、踊り、歌も交流しました。私は料理が好きなので、食べ物を通して参加しました。料理教室で日本人にインドネシアの料理も教えました。また、環境を清潔にする活動にも参加しています。この機会を通じて日本との友情を深める事は、私にとって幸せな事です。最後に私にここにいる機会を与えてくれたロータリーに感謝したいと思います。石垣島に来る事は初めてでとても嬉しいです。本当にありがとうございました。



名桜大学  
ジョップ パパムサさん  
(セネガル)



今回、米山奨学生に選ばれて誠にありがとうございます。今日お話しするのは自分の国についてと、これまでしてきた活動です。セネガルから来ました。今年のワールドカップは日本とセネガルは同じグループに入っていて試合の結果が 2-2 だったと覚えています。セネガルにはもう一つ小さな国があります。ガンビアというところです。主な違いはセネガルはフランスの植民地でガンビアはイギリスの植民地だったので公用語は違い、フランス語と英語になります。セネガルの首都はダカールです。人口は 320 万人、ダカールの中にセネガルの四分の一の人が住んでいます。そう聞くとダカールは大きいのではないかと思うとおもいますが、ダカールの大きさはセネガルでいうと 2.08% しかありません。その小さい所に人口の四分の一が住んでいる状態です。マナーについて日本の挨拶はお辞儀ですが、セネガルでは両手を前に組むのが一番丁寧な姿勢です。子供が大人と話している時は途中で話してはダメで一番敬意を表しているのは親で

す。民族については 36 あって、言語は 20 以上あります。共通の言語はウォロフ、フランス語が公用語になっています。家ではウォロフ語を使い、学校では幼稚園からずっとフランス語を話すというのが制度になっています。伝統についてはセネガルにしかない楽器が一つあります。タマという楽器です。小さな楽器で脇に挟んで音を出します。「ブラックパンサー」の映画のオフィシャルソングはこのタマが使われて、セネガルの人が歌っています。また、セネガルで一番有名なスポーツが「ランブ」という相撲ですが、日本とは違うのはボクシングを少し混ぜた相撲です。伝統的な服装はセネガルだけではなく西アフリカ共通です。特徴としてはお店で購入ではなく好きなデザインを選んで作ってもらいます。主食はお米です。毎日食べています。日本と違うところは一人ずつではなく大きな皿にのせて皆で食べます。テランガという単語があります。日本語でいうと「おもてなし」という意味で、セネガルの人にとっても大事にする単語です。例えば今日、お昼食べる物がなくお金もない時など知らない人の家に行き「お腹空いている」というとタダで食べさせてくれます。これをセネガルの人の中では「テランガ」といいます。現在、名桜大学の 4 年生、情報システムズの専攻に入っています。主にシステムエンジニアリングとプログラミングを勉強しています。今、卒業論文で人口知能と農業をやっています。具体的に言いますと画像認識ですが、落花生の病気を画像認識で見分けるのと分析をしています。また、それと同時に言語学習センターというところで仕事していますが、名桜大学生の言語学習サポートをしています。入学してからフランス語、スペイン語と英語のサポートをしています。ボランティア活動もしています。名護の方で定期的に小学校、中学校に行って子供達にセネガル、イスラム教徒について話しをしています。別にアフリカンデーというのも行っていて、6 月に行って次は 12 月に向けて準備していますが、アフリカの伝統文化、一緒にご飯を作ったりするイベントをしています。ご静聴ありがとうございました。



◆地区米山奨学委員会  
委員長:比留間 孝司 氏

遠藤会長を始め貴クラブの皆様には今日、このような機会を設けて頂きまして改めて御礼申し上げます。また、平素から米山奨学事業にご協力頂きまして重ねて御礼申し上げます。大変残念な事ですが、地理的な事情から貴クラブには奨学生のお引き受けというのはして頂けませんでした。その代わりとはなんです、約二年に一回のペースでこのような機会を設けて頂いております。地区委員会も一年を通して色々な事業をやらせて頂い

ておりますが、やはりなんと言っても奨学生自身から直に話を聞き、触れ合いを重ねるその蓄積に勝るものはないと、確信を得るに至っております。そこで今回は遠藤会長にお会いして、貴クラブの大浜勇人さんが地区委員にご出向していただいているので、話を通しまして今日のこの機会が結実したという事でありませう。実はこの二人に話をさせて頂くのは沖縄分区では2回目です。6月の時にも沖縄分区での会長エレクト、クラブ奨学委員長のセミナーを行いまして、同じように約10分卓話をして頂きました。その時も地区委員長として同席させて頂いて、その時の空気を覚えています、やっぱり二人、硬かったですね。優秀な学生さんなのでお話上手だったんですが、今に比べると話す内容も少なかったです、今よりはあっさりしてたのかなと思います。半年以上の期間を経て沢山、語る事が増え、そしてロータリーの中で学んで沢山皆さんに伝えたい事が増えたんだなと実感できた事が本当に嬉しく思っております。こういう機会を活かしてより一層、彼らのような素晴らしい学生を採用し、そして皆さんに育てて頂きたいという思いを改めて強めております。沖縄分区においては例年3名の奨学生をお引き受けして頂いていましたが、残念ながら私の委員長年度は2名という事になりました。沖縄分区だけでなく地区全体34地区の内の当地区の割り当ても2名減りました。それは何故かという申し上げづらいのですが、地区内の奨学金実績によります。奨学会というのは事業主体で全国でその年度何名採用するのか、というのを決めますが、地区への割り当ては奨学金の実績、特にこの地区の場合は各人が個人として、そして法人様として、クラブとして随時にそして任意にご寄付をいただく特別寄付、この比率が残念ながら非常に弱いんですね。せっかく優れた学生さんが沢山いる地区にも関わらず、沢山の奨学金を奨学会にご送金いただいている地区であるにも関わらず、最終的に蓋を開けて見たら思った程、採用実績は多くないと。沖縄分区にもお引き頂く学生が今年度2名という事で例年より1名減ってしまいました。来年の選考もいよいよ来月始まりますが、ぜひ3名という体制を取り、素晴らしい学生を一人でも多く、出来れば沖縄分区の皆さんでも4名、5名という大袈裟かも知れませんが、沢山皆さんにお引き頂きそして育てて頂きたいと思っております。寄付金というものただ単に事業に基盤を支えるとか教科書的な説明だけではなく、一人ひとりの素晴らしい学生を育てる何よりの根幹だということもご理解頂き、引き続き皆様のご協力を頂きたいと思っております。このような機会を作って頂いた事に御礼申し上げます。石垣RCの益々のご発展、そして今日お集まりの会員様、ご家族様、一層のご多幸とご健勝を祈念申し上げて私の挨拶とさせていただきます。ありが

とうございました。

#### ◆地区大会のご案内 東京練馬西RC◆

##### ◆地区大会実行委員長 榎本孝之氏

今日は地区大会のご案内ということで私を含めて3名で参りました。本年度の地区大会は、来年2月20日、21日と2日間ホテルニューオータニに於いて行われます。記念講演に元自衛官の番匠幸一郎さん、自衛隊がイラクに派遣した時の最初の指揮官だった方です。主に「危機管理」という点からお話をさせていただこうと思っております。それとパートナーズプログラムには美容家の佐伯チズさんにお話しをさせていただく企画をしておりますので、ぜひ皆様の参加をお待ちしております。私は個人的に石垣島を訪れるのは初めてでして、こういう機会があつて来られて良かったです。昨日は宮古島RCに伺いまして同じように地区大会のご案内をさせて頂きました。来週は宜野湾RCにお邪魔いたします。今回は沖縄分区IMにも当クラブの実行委員長が参りましたけれども、沖縄の全クラブのご案内に訪問ということで手分けして回っています。石垣島に来て改めて沖縄本島から遠いという事がやっと分かったと、東京との距離感が感じられました。どのクラブにも全員参加をお願いします！と申し上げていますが、距離の問題もありますので恐縮ですが1人でも多くのご参加をお願いしたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。

#### ～ 例会風景 ～



東京練馬西RCの皆様  
ご来会ありがとうございました。